



表紙のことば

2月10日、市民体育館で「スポーツ少年団交流大会」が行われました。交流大会には、野球、陸上、卓球、バレーボールなど7つの少年団から約200人が参加。中学生や高校生のリーダーが企画し、ジャンケンゲームやボールリレーなどで交流を深めました。

会場には、ほかの少年団の友達とレクリエーションを楽しむ子どもたちの明るい笑い声があふれていました。

市民の動き

人口 / 85,126人 (前月比+103人)

(外国人登録者3,762人含む)

男性 / 42,979人 (前月比+69人)

女性 / 42,147人 (前月比+34人)

世帯数 / 29,401世帯(前月比+71世帯)

平成19年2月1日現在



2007年(平成19年)3月1日発行 第47号

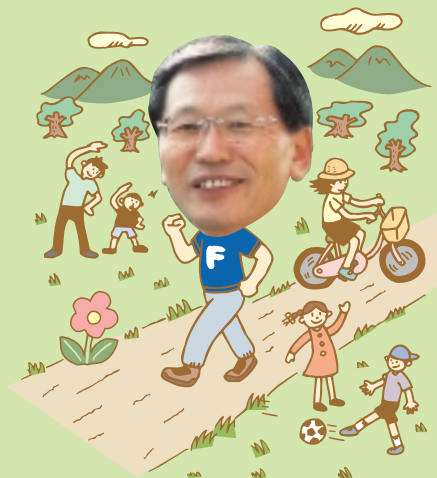
編集・発行 /
袋井市役所総務部秘書広報課広報広聴係
〒437-8666
静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-43-2111(代表)
【ホームページ】
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>
【携帯サイト】
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/i/>
【Eメール】
hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

原田市長の

さんぽみち

散歩道



今年はずいぶん暖冬で、朝起きて身震いするほど寒い日は、ほとんどなかった。寒いより暖かい方が身支度も楽でいいが、時には冬らしく、キリッと締まった空気の朝もいいと思う。

先日、エベレストに世界最年少で登った野口健さんの講演会があり、地球温暖化の影響がヒマラヤまでも及んでいて、近年は雪崩が頻発して危なくて困るという話を聞いた。山の環境ボランティアとして活躍している野口さんは、ヒマラヤで登山隊が捨てていった荷物の回収作業をしているが、たくさん荷物を背負って下るため、とっさの動作ができなくなり、雪崩が何より怖いということだ。

「地球温暖化」

最近出された国連の報告書によると、このまま温暖化が進むと今世紀末には、平均気温が6.4度上がる可能性があり、猛暑や砂漠化が進行する。北極や南極の氷が減り、海面が58cmも上がり、地球の生態系が変わってしまうと警告しており、原因を人間の経済活動による温室効果ガスの増加と指摘している。

戦争や紛争による環境破壊、中国やインドなどの経済発展に伴う環境への負荷はすさまじいものがあるが、先進国のエネルギー浪費

も膨大であり、今すぐにでも省エネルギー型の地球に優しい生活に切り替えていく必要があると思う。

袋井市では、ごみのきめ細かい分別収集が行われ、太陽エネルギーを利用する機器やごみのたい肥化を行う機器の使用を奨励している。浅羽海岸に松を植える運動を行ったり、環境ボランティア「市民環境ネットワーク」を立ち上げたりして、環境問題に積極的に取り組み始めている。

一人ひとりが、ごみを出さない省資源、省エネルギー型の生活を送り、地球環境を守ることに強い意思を持ち続けることが次代のための私たちの責務だと思つた。